

宮永岳彦記念美術館だより

2017 11月

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館

〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2 TEL / FAX 0463-78-9100

常設展示室

宮永岳彦 本を描く

2017年 9月 21日(木) ▶ 2018年 5月 20日(日)

◀◀◀ 展示作品より今月の一点 ▶▶▶
《「雅光」竜安寺石庭》



昭和画壇の一翼を担う洋画家でありながら、宮永は水墨画も数多く残しています。学生時代から水墨の修練を積み、和紙ではなくフランス製の水彩紙アルシュを用いるなど、柔軟な姿勢

で新たな可能性を探りつづけました。そうして体得した墨の濃淡やかすれの技術は、女性たちを華麗に描く油彩画にも還元され、独自の世界を作り上げる重要な要素となっていく。

この《雅光》では、「にじみ」や「ぼかし」の効果を自在に使って石庭の神秘的な静けさを見事に表現しており、見つめていると禅の精神までもが語りかけてくるようです。生涯「光と影」に強い興味を持ち続けた宮永にとって、究極の光と影、白と黒の二色のみで成り立つ水墨の世界を探求することは必然だったのかもしれませんが。

墨・紙 1975年 39.0×46.5cm

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料

◆今月の一冊◆

由紀しげ子は、その清新な作風が評価され、昭和24年に戦後初となる芥川賞を受賞した女流作家です。

この『赤坂の姉妹』は信州出身の三姉妹が都会・東京を舞台にそれぞれの生き方を見出していく小説で、淡島千景主演で映画化もされました。

宮永は、闇と光の狭間を軽やかに舞う蝶たちで女性の繊細さと多面性を美しく表現しています。



由紀しげ子著『赤坂の姉妹』(新潮社) 1960(昭和35)年

市民ギャラリーのご案内 入場無料

こゆるぎ写真事務所 国鉄型電気機関車写真展

10月25日(水)～11月5日(日)
10:00～18:30 最終日 16:00まで

鉄道ファン必見！小室刀時朗、家田治二人による、国鉄時代に製造された電気機関車の写真約50点を展示します。

松風会 門下生展

11月7日(火)～11月12日(日)
10:00～17:00 初日 13:00から 最終日 15:00まで

小作品から大きくは50号まで、一人一人の個性を生かしながら、自由なテーマで作品を仕上げています。

秦野市 観光課 大山一鶴巻温泉バス開通記念 丹沢・大山・鶴巻 写真展

11月18日(土)・19日(日)・23日(木・祝)・25日(土)
10:00～17:00 初日 13:00から 最終日 16:00まで

大山と鶴巻温泉をつなぐバスの運行が開始されたことを記念し、丹沢・大山・鶴巻の魅力ある写真を集めました。

第8回 鶴巻デジタル写真教室 写真展

11月28日(火)～12月3日(日)
10:00～17:00 初日 13:00から 最終日 16:00まで

この1年間、その時々表情を写しとった作品を見てください。ご覧になって、是非ご感想等をお聞かせ願います。

2017.12月の市民ギャラリー展覧会の予定

日本画府写真部&弘法フォトサークル 写真部展
12月5日(火)～12月10日(日)

※11月1日(水)より2018年5月分までの予約を受け付けています。

大山～鶴巻温泉間のバス運行スタート！

11月から大山と鶴巻温泉駅前を結ぶバスの試験運行が開始されました。大山からの帰り道に弘法の里湯と当美術館に訪れてくださる方が、これまで以上に増えそうでもとても楽しみです。



これを記念し、市民ギャラリーでは市観光課の主催で丹沢・大山・鶴巻温泉の写真展を開催いたします。ぜひお立ち寄りください。



美術館へのアクセス

- ◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩2分
- ◆ 駐車場 弘法の里湯と共用40台
1時間150円、以降30分ごとに100円

《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL 0463-69-2641

11月の休館日: 6日(月) 13日(月) 20日(月) 27日(月)